

まちのクルマLet's について

令和 6 年11月12日（火）
県庁10階 大会議室

神山町役場 住民課





かつて名西山分線は、徳島のドル箱と言われていた。しかし、人口の減少、マイカーの普及などの社会情勢の変化によって、乗客の減少が続いた。そうしたなかで、昭和四十六年、徳島バスの北谷線と大中尾線が最初に廃止された。その対策として町営による代替バスが運行されたのが、町営バスの始まりである。

平成十三年三月三十一日をもって、徳島バス神山線の勘場行・川又行、焼山寺行、二ノ宮行、森林公園行、を廃止し、徳島―中寄井間のみの運行となった。

徳島県 名西郡
神山町全図

町営バス運行路線図



石井町

徳島市

広野支所

二ノ宮

焼山寺

名ヶ平

佐那河内村

神山町役場

勘場

大中尾

S46まで
全線徳島バス(株)が運行

記号

○	町役場	●	支所
△	小学校	□	中学校
◇	幼稚園	◇	保育園
◇	公民館	◇	老人福祉センター
◇	体育館	◇	図書館
◇	郵便局	◇	銀行
◇	診療所	◇	薬局
◇	葬儀場	◇	墓地
◇	神社	◇	仏教寺院
◇	基督教会	◇	その他宗教施設
◇	公園	◇	緑地
◇	河川	◇	湖沼
◇	道路	◇	鉄道
◇	境界線	◇	市界線
◇	町界線	◇	村界線

凡例

路線	バス
乗降場	●
停留所	○
通過	—
迂回	- - -
臨時停留所	◇
臨時乗降場	◇
臨時通過	- - -
臨時迂回	- - -

1:65,000

徳島県 名西郡
神山町全図
町営バス運行路線図



石井町

徳島市

広野支所

二ノ宮

焼山寺

名ヶ平

佐那河内村

神山町役場

勘場

大中尾

R4まで

徳島バス(株)が撤退した青線部分を
神山町営バスとして代替運行

記号

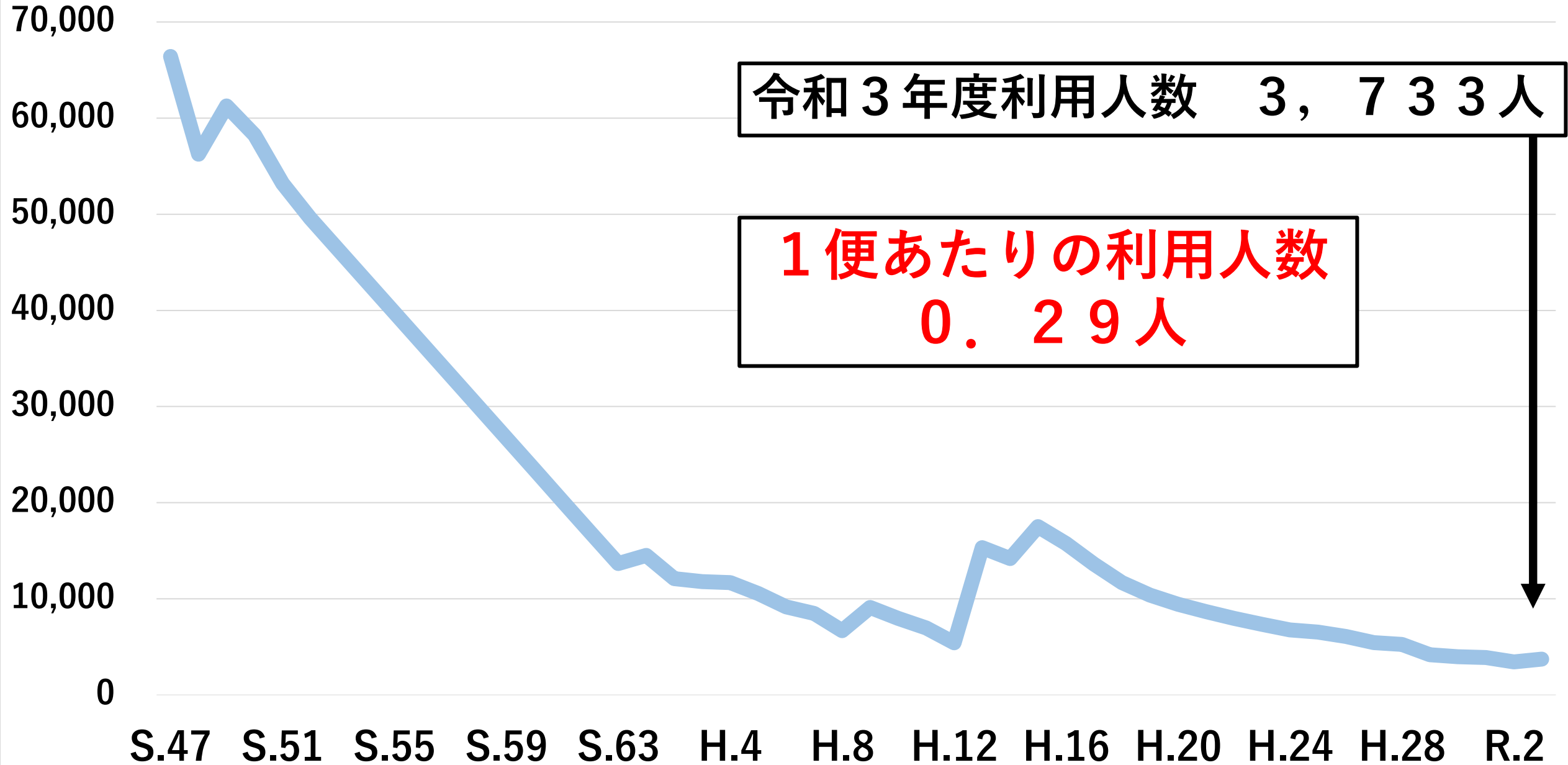
○	バス停留所
●	町営バス停留所
△	バス停留所
◇	バス停留所
□	バス停留所
○	バス停留所
●	バス停留所
△	バス停留所
◇	バス停留所
□	バス停留所
○	バス停留所
●	バス停留所
△	バス停留所
◇	バス停留所
□	バス停留所

凡例

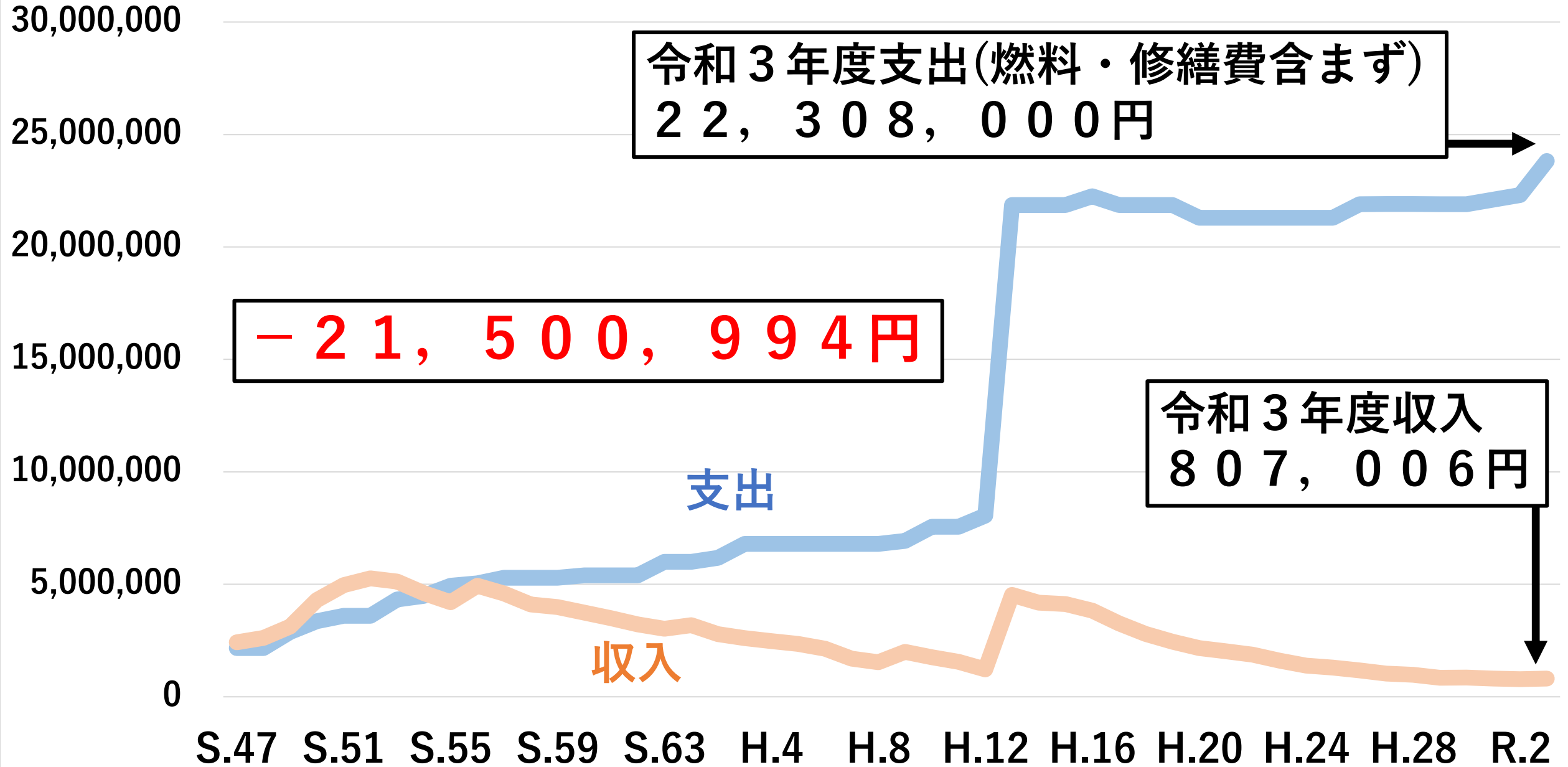
青線	徳島バス(株)が撤退した路線
赤線	町営バス運行路線
黒線	バス運行路線
緑線	バス運行路線
黄線	バス運行路線
紫線	バス運行路線
茶線	バス運行路線
灰線	バス運行路線
白線	バス運行路線
黒線	バス運行路線
緑線	バス運行路線
黄線	バス運行路線
紫線	バス運行路線
茶線	バス運行路線
灰線	バス運行路線
白線	バス運行路線

1:65,000

町営バス利用人数



収入と支出の比較



令和5年4月

神山町の

公共交通が変わります

＼ まちの声には… ＼

バス停までは
遠いけん使えん



往復でチケットを
使ったらチケットが
足らんようになる



免許返納したら
病院や買い物に
行くんが困る



タクシーは高いし
年金生活には
堪える



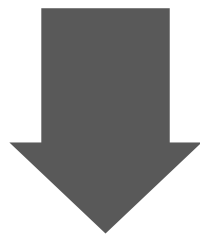
町営バスは
誰も乗っとらんのに
もったいない



全国的に地域公共交通のあり方が問題となっています。

神山町では、住民の声を受け、令和5年4月から
新しい公共交通の仕組みに切り替えます。

令和5年3月31日 町営バス廃止



神山町高齢者等タクシー利用助成事業
通称「のらんでタクシー」制度を拡充

令和5年4月1日より
新たな地域公共交通制度「まちのクルマLet's」

として運行する

※名称とロゴは公募により決定

高齢者等タクシー利用助成事業 通称「のらんでタクシー」

タクシー運賃を最大2,000円まで補助

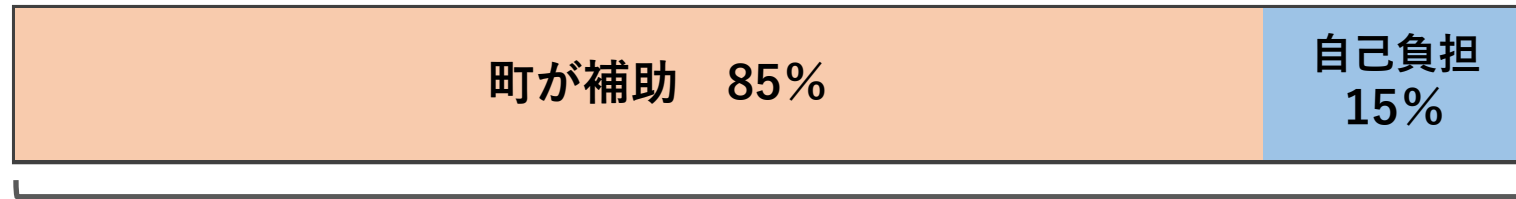
対象者は70歳以上の神山町民
身障者等各種手帳の交付を受けている神山町民

窓口で利用申請後、利用券を購入
利用券は12枚綴り1冊1,000円 年間5冊まで購入可能

利用者からは概ね好評であったが利用可能回数の制限
など不満もあった

拡充内容

① 運賃の85%を補助・自己負担は15%



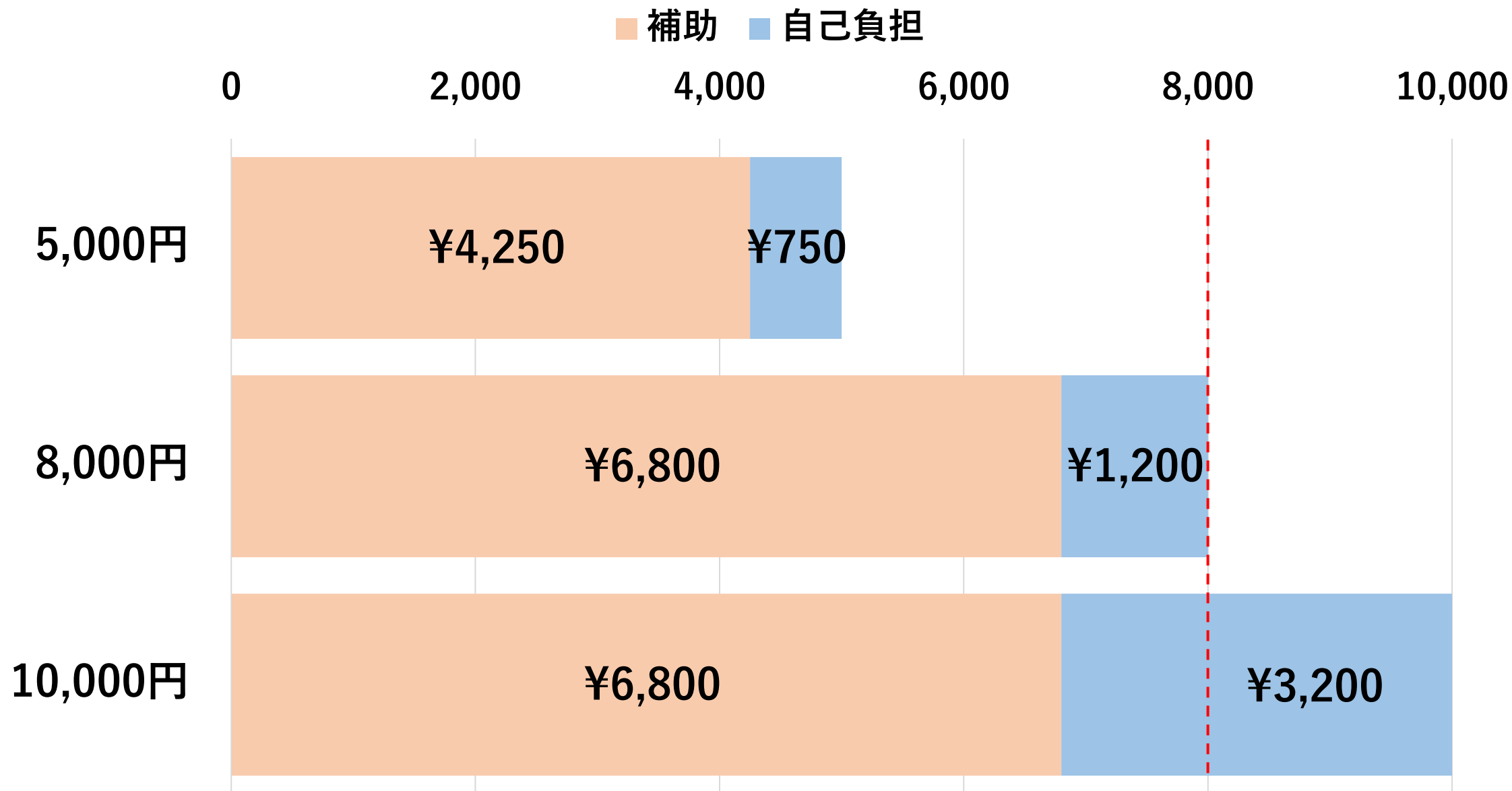
運賃8,000円まで適用

- ・ 町内のタクシー会社を利用
- ・ 発着地どちらかが神山町内（タクシーを利用して町外へ行く場合）

② 対象者は神山町に住民登録がある人

- ・ 年齢、使途、回数の制限はない
- ・ マイナンバーカードによる利用登録が必要

③ 予約・利用を簡単にするアプリ開発



自己負担割合を15%とした根拠

- 神山町営バスの運賃とタクシーの乗車運賃を比較
- 町営バスを利用していた町民
（透析患者や障害をお持ちの方、独居の高齢者など）の負担増を避ける

上限額を8,000円とした根拠

- 行動の促進を図る
- 神山町西部地区から医療機関への通院
川又地区→徳島県立中央病院



令和4年度

A社



B社



C社



町営バス



スクールバス

タクシー車両 8台

バス車両 5台

町営バス廃止に伴い、スクールバス以外の
町民の足が、タクシー8台しかなくなる。

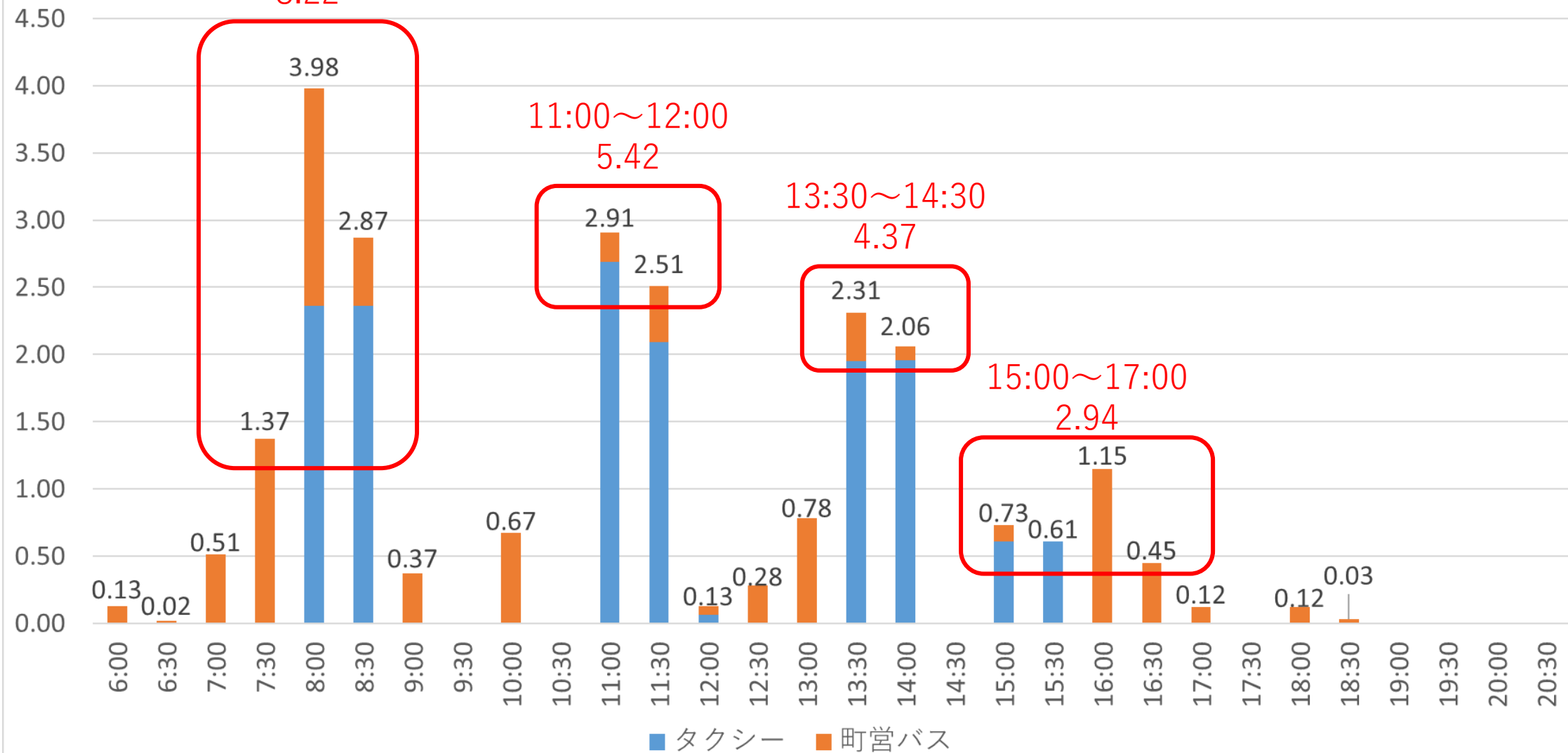
増車が必要

12～15台

7:30～9:00

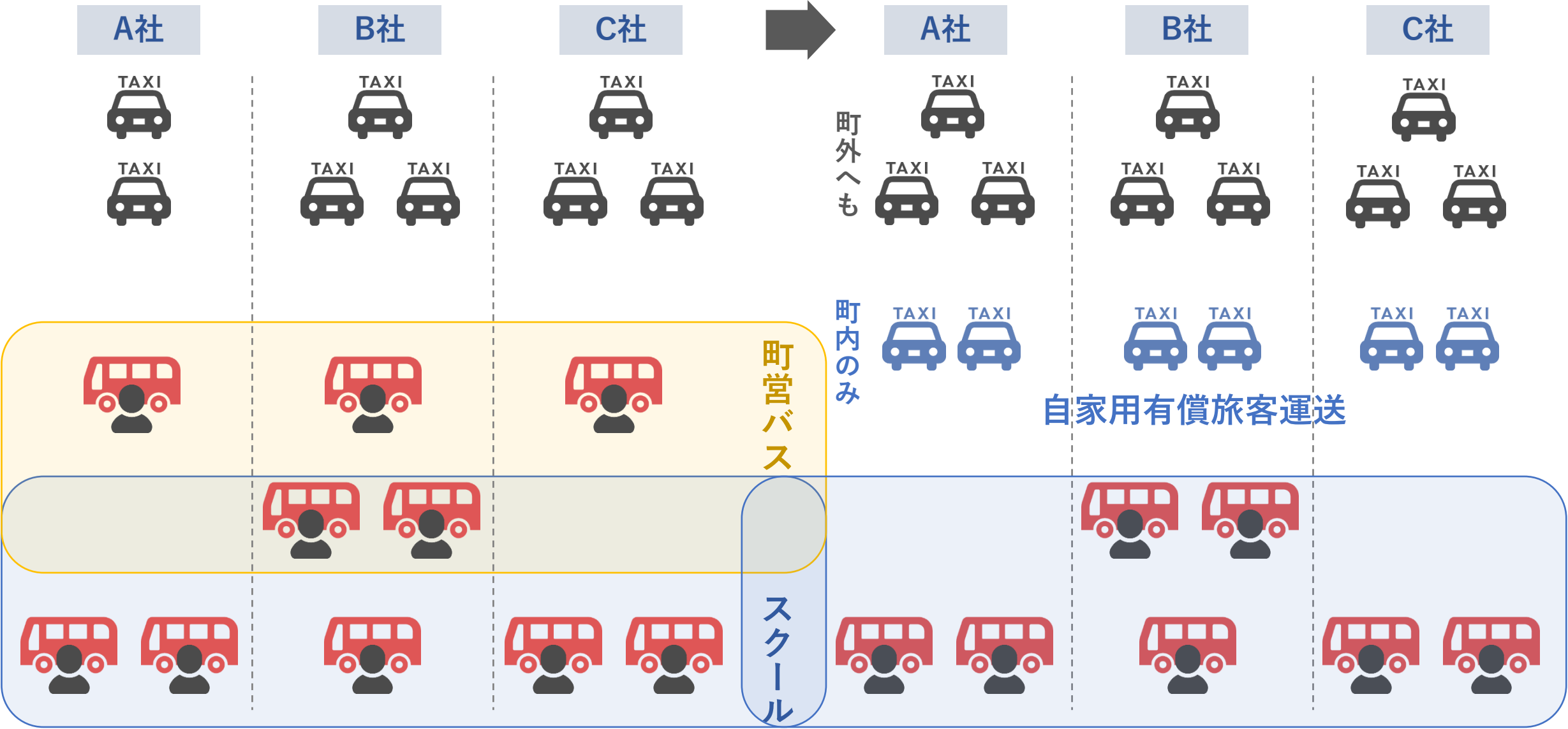
8.22

時間別利用件数（1日）



令和4年度

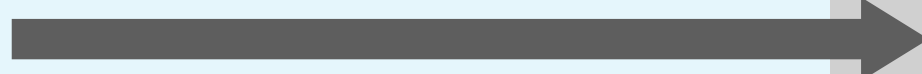
令和5年度



町外

町内

一般旅客自動車運送

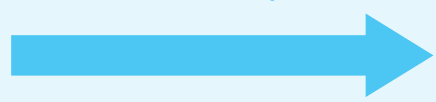


町内→どこへでも

誰でも利用可能

町民の登録者は15%負担

自家用有償旅客運送



町内→町内

町民の登録者のみ利用可能

15%負担

利用のイメージ



①利用登録

役場か支所・公民館で
利用登録ができます。
窓口でマイナンバー
カードを提示して申請
します。

利用のイメージ

②予約

電話から

アプリから

③乗車



マイナンバー
カードで利用
登録の確認

④降車



登録者は運賃の
15%負担でOK
(運賃8,000円まで)

電話に加えてアプリからの予約



アプリからの予約



アプリからの予約

< 戻る

タクシー予約

🏠 ホーム

☰ メニュー

タクシーを呼ぶ時間を選択してください。

06:00

07:00

08:00

09:00

10:00

10:00

10:15

10:30

10:45

① タクシー会社

② 目的地

③ 乗車場所

④ 日にち

⑤ 時間

予約不可

>

1 タクシー会社

目的地
神山町役場

乗車場所
神山医院

日にち
12月19日(月)

時間

帰路

アプリからの予約

戻る

ホーム

メニュー

下記の内容で仮予約いたします

※仮予約はまだ完了していません

タクシー会社

目的地

神山町役場

乗車場所

神山医院

日時

12月19日(月)10:00

帰路

なし

内容を変更する

仮予約を申し込む

令和5年度利用者実績

利用登録者数（令和5年度末時点）：1,657 人（神山町民 4,735 人中）

まちのクルマLet's

令和5年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
Let's	259	271	313	280	294	307	324	267	291	278	262	283
タクシー	785	938	1,142	1,256	1,109	1,213	1,239	1,140	1,114	916	922	1,001
利用合計	1,044	1,209	1,455	1,536	1,403	1,520	1,563	1,407	1,405	1,194	1,184	1,284

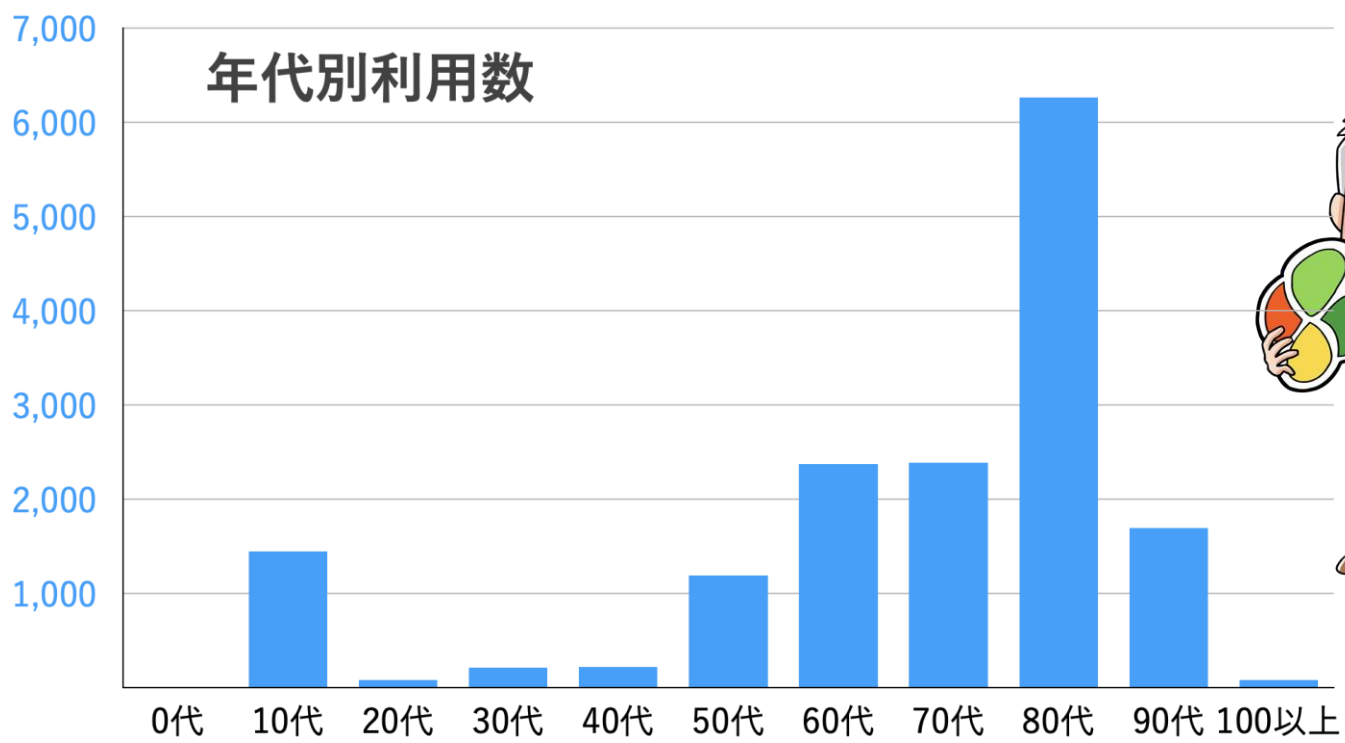
合計利用件数 16,204 件

神山町営バス（参考）

令和4年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
町営バス	3 3 4	3 2 6	2 6 5	2 8 8	2 5 9	2 9 6	3 3 5	2 8 6	2 2 0	2 0 8	2 0 6	3 7 0

合計利用件数 3,393 人（12,477便）

12,811件の利用増 対前年比増加率 4 7 8 %



- どこへでも行けるようになった
- 買い物の荷物も安心
- 運転手さんが優しくて親切
- 免許返納しても安心して暮らせる
- 町の**財政**は大丈夫だろうか？



町の財政支出

78,873千円／年

展 開

地域住民の移動が困難になった地域（交通空白地）には「自家用有償旅客運送」（公共ライドシェア）による仕組み化が有効。

それを支えるのが「まちのクルマ」アプリ

- 利用者からの予約受付と事業者の運行管理
- GPSによる距離計算と料金計算
- 柔軟な運賃設定と補助金設定
- 様々なキャッシュレス決済に対応
- マイナンバーカードによる本人認証
- 運行実績はすべてクラウドへ保存

